

促成たらの芽出荷規格要領

平成 26 年 12 月 5 日
JA 全農山形園芸部

1. 等級

区 分	選 別 基 準
A	(1) 適切な展葉であるもの (2) 色沢、形状、規格選別が、適切であるもの
B	(1) Aに次ぐもの (2) 不適切な展葉であるもの (3) 色沢、形状、規格選別が、劣るもの

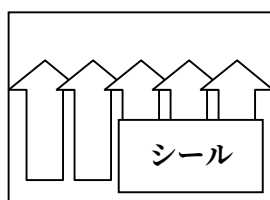
2. 階級

50g

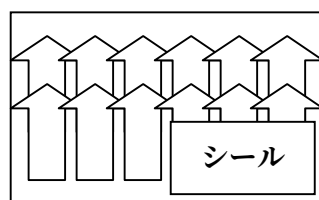
区 分	1パック個数	1個当り重量	展葉指標	
			A品	適期
2L	4～5個	12g以上	2～3	2.5
L	6～7個	8g以上	2～3	2.5
M	8～9個	6g以上	2～3	2.5
S	12～14個	4g以上	1～3	2.5
2S	16～20個	3g以上	3～6	4
3S	28個	2g以上	3～6	4

3. 荷姿

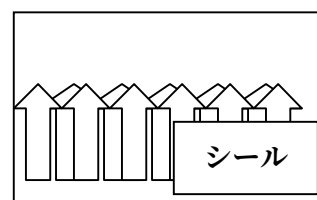
- (1) C-9トレイを使用し、50g×20入りとする。
- (2) たらの芽シールを貼付し、専用のダンボールを使用する。



50g 2L～M並べ方(縦1段)



50g S並べ方(縦二段)
6個上段に次の6個下段に



50g 2S, 3S並べ方(縦二段)
基部をトレイ下部に揃える

4. 調整

- (1) 切り口の切り戻しはしないが、穂木が付いたときは除く。
- (2) ガクのトゲは除く。(ガクは少し付ける、皮はむかない)
- (3) ゴミ・水滴等はきれいにふき取る。特に高温時には、水切りに十分注意する。
- (4) やむを得ず、1階級1パックにまとまらない場合でも、下位階級の混入は絶対に行わない。
- (5) ラッピングは、中で品物がおどらないようにしっかりと行う。
- (6) 高温時に発生した物については、トロケの発生がないか、個人の段階で出荷直前に確認する。
- (7) 1パック個数は規格毎に守り、かつ量目を下回らないようにする。
- (8) たらの芽シールに生産者コードを必ず付け、ラップの右側、最下部にトレーと平行になるように貼る。
- (9) 箱の等級のAに丸を押さない(格落品の場合丸を押す)。

5. 出荷資材

- (1) ダンボール
容量 50g×20入り、形式 A、規格 395×305×100
- (2) トレー
C-9
- (3) たらの芽専用シール
- (4) ラップ(通常ラップ)

以 上